

埼 玉 県 歌

岸上のぶを 作詞
神保光太郎 補作
明本 京静 作曲

- | | |
|--|--|
| 1 秩父の雲の むらさきに
風もみどりの むさし野よ
恵み豊かな この山河
われら 生まれて ここにあり
おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉 | 3 日に日に進む 産業に
こぞちからも たくましく
希望はもえる このあした
われら 明るく ここにあり
おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉 |
| 2 古き伝統 新しき
生命をこめて しあわせの
未来をひらく この文化
われら つどいて ここにあり
おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉 | 4 北に大和根 荒川は
南をめぐり 人和して
県旗はまがたま この理想
われら ちかかって ここにあり
おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉 |
-

- 美 術 展 [ウエスタ川越 1F 多目的ホール D] …………… 7日 (9:00~14:00)
 (会員の作品「絵画・書・工芸・写真・陶芸等」展示)

- アトラクション …………… (12:50~13:20)
 「フルーツ四重奏」
 尚美学園大学 吹奏楽部

- 講 演 会 …………… (13:30~14:40)
 演 題 『明治維新期の歴史と川越・喜多院』
 —上野寛永寺とのつながりを交えて—
 講 師 松 尾 鉄 城 先生 (女子栄養大学 特任教授)

- 懇 親 会 [ウエスタ川越 1F 多目的ホール] …………… (15:00~16:30)

来 賓 芳 名

埼玉県知事	上 田 清 司 様
埼玉県議会議長	神 尾 高 善 様
埼玉県教育委員会教育長	小 松 弥 生 様
全国連合退職校長会会長	入 子 祐 三 様
川 越 市 長	川 合 善 明 様
川越市教育委員会教育長	新 保 正 俊 様
埼玉縣市町村教育委員会連合会会長	菅 原 京 子 様
埼玉県都市教育長協議会会長	中 村 幸 一 様
埼玉県町村教育長会会長	小 林 和 夫 様
埼玉県教育局市町村支援部部長	関 口 睦 様
埼玉県教育局市町村支援部参事兼小中学校人事課長	下野戸 陽 子 様
埼玉県教育局西部教育事務所長	浅 沼 俊 英 様
埼玉県公立小学校校長会会長	山 田 晋 治 様
埼玉県中学校長会会長	小 林 晃 様
埼玉県高等学校長協会会長	小 島 克 也 様
顧 問	栗 原 喜一郎 様
顧 問	清 水 章 夫 様

慶 祝 叙 勲

(敬称略)

平成30年度高齢者叙勲 (79名)

浦和	長谷川	聰男	浦和	風間	昭治	大宮	唐木	昭雄
大宮	照林	和男	大宮	早川	作郎	大宮(故)	金子	繁平
大岩	高橋	榮堅	大岩	山崎	良光	大宮	萩金	富士夫
川槻(故)	春池	一吉	川槻	山本	義明	川口	鈴木	昭夫
草加	松本	順吉	朝霞	坂本	泰要	戸田	内田	真五郎
上尾	武田	有忠	鴻巣	野原	一弘	上尾	嶋村	長正
鴻巣	荒川	隆夫	川越	菅柳	八郎	川越	小原	和昭
川越	小澤	一文	所沢	田中	喜八郎	所沢	牧田	昭一
飯能	大野	喜平	飯能	鈴木	清雄	飯能	滝福	孫久
日生	森田	長純	鶴ヶ島	吉沢	忠芳	越生	原関	侯建
入間東部	山崎	芳宏	入間東部	矢原	秋一郎	入間	初幸	雁田
東松山	秋堀	一隆	滑川	栗福	若林	小川(故)	柴吉	川田
ときがわ	堀新	篤和	秩父(故)	秩父	小池	秩父	神瀧	澤野
秩父市	浅飯	金尚	秩父市	熊谷	高田	皆熊	谷田	井島
本庄児玉	飯新	通利	熊谷	羽生	中厚	熊谷	生須	北堀
熊谷	内加	友治	寄居	加越	木廣	行羽	谷喜	須岡
行田	吉安	健八	羽生	久宮	濱	加越	手伏	倉持
加須	関高	千代	須谷	杉戸		久幸		
越谷	会田		喜代			松		
白岡			戸					
幸手								
川								

平成30年秋叙勲 (8名)

川口	高木	くみ子	上尾	清水	井一	所沢	佐藤	徳利
秩父	新井	俊六	皆野	浅見	定男	皆野	宮原	一定
越谷	久保田	生	八潮	油井	利男			

令和元年春叙勲 (9名)

浦和	羽島	隆夫	上尾	坂井	貞雄	坂戸	宇佐美	義久
入間東部	矢島	秀一	東松山	久保田	幸夫	滑川	大塚	基司
秩父市	中	紀雄	神川	高澤	利藏	杉戸	輪島	正規

(市町村等名称は班名)

平成30年度事業報告

活 動 の 重 点

- 1 組織の拡充並びに会員の親睦と福祉の増進をはかる。
- 2 教育行政機関・現職校長会及び教育諸団体との連携を密にし、県教育の振興に寄与する。
- 3 学校支援、社会奉仕活動に積極的に参加し、生涯学習活動の活性化に寄与する。
- 4 「彩の国教育の日」に関わる諸活動の充実について積極的に支援する。
- 5 「入会の案内」、「会報」、「ホームページ」等を活用してきめ細かな広報活動を展開し、定年退職校長の全員加入を目指した勧誘に努める。
- 6 本部と支部との連携をいっそう緊密にするとともに、専門部活動の充実に努める。

事 業 の 概 要

1 会議

- | | | | |
|-------------|----|----------|--------------------------------|
| (1) 定期総会 | 1回 | 5月31日(木) | さいたま市・さいたま市文化センター
講演会・美術展併催 |
| (2) 支部総会 | 5月 | 10支部 | 10会場 |
| (3) 理事会 | 2回 | 10月・3月 | さいたま市・浦和コミュニティセンター |
| (4) 支部長会 | 3回 | 5月・9月・2月 | さいたま市・浦和コミュニティセンター |
| (5) 総会実施委員会 | 2回 | 12月・5月 | さいたま市・さいたま市文化センター |
| (6) 監査会 | 1回 | 4月 | |
| (7) 幹事会 | 随時 | | |

2 専門部の活動

- | | | |
|------------|----|--|
| (1) 研究調査部会 | 2回 | 校長退職時の再就職・待遇に関する実態調査等 |
| (2) 福利厚生部会 | 2回 | 退職校長会入会案内の作成・配布
年金問題等の検討、囲碁・ゴルフ大会等企画・運営 |
| (3) 広報部会 | 2回 | 会報の企画・発行、配布(年3回)、ホームページの充実
ニュースレターの発行(年2回)、全連退会報配布(年4回) |
| (4) 庶務会計部会 | 1回 | 会費納入、会員数の確認、経理上の情報交換等 |

3 要望書提出

9月 県知事・県議会議長・県教育委員会教育長宛、等

4 関ブロ東京大会参加

10月18日・19日 東京都文京区「東京ガーデン・パレス」

5 「彩の国教育の日」協賛、現職・退職校長支部別教育推進協議会

10支部 10月～11月 教育事務所・現職校長・会員 等

6 現・退校長研究協議会

1回 12月 現職小・中校長会役員との研究協議会

7 長寿会員祝賀

随時 ◇上寿(百歳): 寿詞記念品贈呈 該当誕生日
2回 ◇米寿: 寿詞贈呈…春季・秋季理事会、会報に記載
◇傘寿: 会報に記載

8 栄誉会員の顕彰

5月 定期総会時

9 物故会員弔慰

供……………香料・弔辞(107名、平成31年3月31日現在)

平成30年度 歳入・歳出決算書

◇歳入の部

平成31年3月31日現在 (単位 円、△印 減)

項 目	本年度予算額(A)	決算額(B)	比較増減(B-A)	付 記
1 会 費	8,367,500	8,392,500	25,000	2,500円×3,357人
2 雑 収 入	30	25	△5	預金利子
3 繰 越 金	1,301,919	1,301,919	0	
計	9,669,449	9,694,444	24,995	

◇歳出の部

項 目	本年度予算額(A)	決算額(B)	比較増減(B-A)	付 記
1 会 議 費	1,580,000	1,470,896	△109,104	
(1) 総 会 費	950,000	878,310	△71,690	代議員旅費、印刷費、諸費等
(2) その他の会議費	630,000	592,586	△37,414	支部長会、理事会、専門部会等
2 事 務 費	784,000	700,242	△83,758	
(1) 通信・運搬費	280,000	244,889	△35,111	郵便料、会報(含全連退)送料等
(2) 印刷・消耗品費	290,000	241,353	△48,647	諸印刷、用紙、封筒等
(3) 事務手当	184,000	184,000	0	手当、謝礼
(4) 事務所費	30,000	30,000	0	事務所諸費
3 事 業 費	3,124,400	2,999,880	△124,520	
(1) 会報発行費	960,000	919,420	△40,580	会報印刷代、原稿依頼等
(2) 美術展費	120,000	65,448	△54,552	搬出入費、会場費等
(3) 研修費	669,400	671,400	2,000	10支部(200円×3,357人)
(4) 教育推進費	175,000	170,000	△5,000	支部別推進協議会・総会等
(5) 講演会費	500,000	493,690	△6,310	講師謝礼、食料費等
(6) 旅 費	700,000	679,922	△20,078	事業旅費、役員旅費等
4 負 担 金	1,587,600	1,570,600	△17,000	
(1) 全連退負担金	1,497,600	1,495,600	△2,000	400円×3,739人(長寿会員を含む)
(2) 関ブロ負担金	90,000	75,000	△15,000	参加費(25,000円×3)
5 特別積立金	300,000	300,000	0	新会員名簿等
6 慶 弔 費	1,250,000	1,122,000	△128,000	米寿(寿詞)、香典
7 関ブロ大会準備	300,000	300,000	0	関ブロ埼玉大会準備金
8 予 備 費	743,449	0	△743,449	手持現金等
計	9,669,449	8,463,618	△1,205,831	

◇差引残高 9,694,444 - 8,463,618 = 1,230,826円 (次年度繰越金)

◎特別積立金現在高

積 立 高		支 出 高	
前年度末現在高	593,020	新会員名簿印刷代	68,018
利 息	2	退任役員記念品代	115,000
本年度積立金	300,000		
関ブロ準備金	300,000		
計	1,193,022	計	183,018

◇差引現在高 1,193,022 - 183,018 = 1,010,004円 (次年度繰越金)

上記の通り報告します。

平成31年3月31日

埼玉県退職校長会会長

石 田 孝 作

監査の結果、上記の通り相違ないことを認めます。

平成31年4月11日

監 事

森 博

青 木 秀 夫

村 本 洋

令和元年度事業計画

活 動 の 重 点

- 1 組織活動の充実並びに会員の親睦と福祉の増進をはかる。
- 2 教育行政機関・現職校長会及び教育諸団体との連携を密にし、県教育の振興に寄与する。
- 3 学校支援、社会奉仕活動に積極的に参加し、生涯学習活動の活性化に寄与する。
- 4 「彩の国教育の日」に関わる諸活動の充実について積極的に支援する。
- 5 「入会の案内」、「会報」、「ホームページ」等を活用してきめ細かな広報活動を展開し、定年退職校長の全員加入を目指した勧誘に努める。
- 6 本部と支部との連携をいっそう緊密にするとともに、専門部活動の充実に努める。

事 業 の 概 要

- 1 会 議
 - (1) 定期総会 1回 6月7日(金) 川越市・「ウエスタ川越」
講演会・美術展併催
 - (2) 支部総会 5月 10支部 10会場
 - (3) 理事会 2回 10月・3月 さいたま市・浦和コミュニティセンター
 - (4) 支部長会 3回 5月・9月・2月 さいたま市・浦和コミュニティセンター
 - (5) 総会実施委員会 2回 5月 川越市・「ウエスタ川越」 12月 熊谷市・「熊谷文化創造館」
 - (6) 監査会 1回 4月
 - (7) 幹事会 随 時
- 2 専門部の活動
 - (1) 研究調査部会 2回 校長退職時の再就職・待遇に関する実態調査等
 - (2) 福利厚生部会 2回 退職校長会入会案内の作成・配布
年金問題等の検討、囲碁・ゴルフ大会等企画・運営
 - (3) 広報部会 2回 会報の企画・発行、配布(年3回)、ホームページの充実
ニューズレターの発行(年2回)、全連退会報配布(年4回)
 - (4) 庶務会計部会 1回 会費納入、会員数の確認、経理上の情報交換等
- 3 要望書提出 9月 県知事・県議会議員・県教育委員会教育長宛、等
- 4 関ブロ神奈川大会参加 10月17日・18日 川崎市・「川崎日航ホテル」
- 5 「彩の国教育の日」協賛、現職・退職校長支部別教育推進協議会
10支部 10月～11月 教育事務所・現職校長・会員 等
- 6 現・退校長会役員研究協議会 1回 12月 現職小・中校長会役員との研究協議会
- 7 会員名簿の作成
- 8 長寿会員祝賀 随 時 ◇上寿(百歳)：寿詞記念品贈呈 該当誕生日
2回 ◇米寿：寿詞贈呈…春季・秋季理事会、会報に記載
◇傘寿：会報に記載
- 9 栄誉会員の顕彰 6月 定期総会時
- 10 物故会員弔慰 供……………香料・弔辞

令和元年度 歳入・歳出予算書

◇歳入の部

(単位 円、△印 減)

項 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A-B)	付 記
1 会 費	8,305,000	8,367,500	△62,500	2,500円×3,322人
2 補 助 金	0	0	0	
3 雑 収 入	30	30	0	預金利子
4 繰 越 金	1,230,826	1,301,919	△71,093	
計	9,535,856	9,669,449	△133,593	

◇歳出の部

項 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比較増減(A-B)	付 記
1 会 議 費	1,570,000	1,580,000	△10,000	
(1) 総 会 費	950,000	950,000	0	代議員旅費、印刷費、諸費等
(2) その他の会議費	620,000	630,000	△10,000	支部長会、理事会、専門部会等
2 事 務 費	734,000	784,000	△50,000	
(1) 通信・運搬費	270,000	280,000	△10,000	郵便料、会報送料等
(2) 印刷・消耗品費	260,000	290,000	△30,000	諸印刷、用紙、封筒等
(3) 事務手当	174,000	184,000	△10,000	手当、謝礼
(4) 事務所費	30,000	30,000	0	事務所諸費
3 事 業 費	3,346,600	3,124,400	222,200	
(1) 会報発行費	940,000	960,000	△20,000	会報印刷代、ホームページ等
(2) 美術展費	90,000	120,000	△30,000	搬出入費、会場費等
(3) 研 修 費	996,600	669,400	327,200	10支部 (300円×3,322人)
(4) 教育推進費	120,000	175,000	△55,000	支部別推進協議会・総会等
(5) 講演会費	500,000	500,000	0	講師謝礼、食料費等
(6) 旅 費	700,000	700,000	0	事業旅費、役員旅費等
4 負 担 金	1,574,200	1,587,600	△13,400	
(1) 全連退負担金	1,499,200	1,497,600	1,600	400円×3,748人(長寿会員含む)
(2) 関ブロ負担金	75,000	90,000	△15,000	参加費 (25,000円×3人)
5 特別積立金	300,000	300,000	0	会員名簿等
6 慶 弔 費	1,200,000	1,250,000	△50,000	米寿(寿詞)、香典
7 関ブロ大会準備	300,000	300,000	0	関東ブロック埼玉大会準備積立
8 予 備 費	511,056	743,449	△232,393	
計	9,535,856	9,669,449	△133,593	

令和元年度 役員名簿

(令和元年6月7日現在)

顧問	栗原喜一郎	清水 章夫		
会長	石田 孝作			
副会長	関口 靖彦 (研) 小菅 勲 (福)	神山 則幸 (研) 栗田 憲昭 (広)	井上 清 (広) 田高 滋子(福・女)	浅見 勲 (研) 稲葉 昭一
監事	村本 洋	大嶋 伸之	山口喜一郎	
支部(理事数)	◎支部長			
さいたま市(14)	◎関口 靖彦 稲井 利雄 金子 泰久 田中信之助	後藤 武 桑原 裕通 (会) 大木 繁治 福田 和子(広・女)	齋藤 一男 (広) 加々美健一 (福) 佐藤 薫 (H)	野口 英世 藍川 達雄 新里 孝二 (研)
北足立南(12)	◎神山 則幸 秋山 恵子 (会) 加藤 慶隆	南 勇 森山 征夫 浅野 勝男 (研)	加藤 行雄 小柳 孟久 (福) 沖内 義次	安藤 幸甫 羽富 正晃 (広) 小川 廣徳
北足立北(6)	◎大菅 建男 青木 慶一(広・H)	井関由美夫 井原 清子 (会)	佐藤 豊明 (研)	平賀 健郎 (福)
入間(19)	◎井上 清 田代 寛 佐藤 信弘 比留間英雄(広・H) 小野 順司	柳 榮治 廣澤 和夫 吉本 祐一 宮崎 幸夫 熊谷 洋興	吉武 覚 阿部 芳昭 大川戸 浩 (研) 小川 孝 湊 貞一	船田 朋美 (福) 羽田 禮子 (会) 浅見 登 渡邊 俊雄
比企(8)	◎加藤 信幸 長嶋 和義 (研)	恩田 徹男 坂本富美雄 (会)	松本 晃 田村 直樹(広・H)	小林三千雄 (福) 奥田 定男
秩父(6)	◎高橋幸太郎 砂永 雅代 (会)	中 紀雄 (研) 鈴木秀太郎	坂本 武文 (福)	小泉 進(広・H)
児玉(6)	◎高澤 利藏 秋山 欣彦	中野 修一 (研) 清水 政晃 (会)	永尾 路子 (福)	新井美也子(広・H)
大里(10)	◎新井 俊一 大岡 由男 島崎 一雄 (福)	内田 眞弘(広・H) 鶴間 信好 関口 良子(研・女)	坂本 岳司 小林 正俊 (会)	梅澤 泰助 瀧澤 繁雄 (研)
北埼玉(9)	◎鹿兒島金衛 久保田悦司(広・H) 春山 清一 (研)	加藤 道雄 柳原 功	武正 和己 今鋒 研二 (福)	松井 政信 (会) 川俣 守男
埼玉葛(14)	◎相澤 勝寿 中島新太郎 石井 昇(広・H) 佐々木六男	濱野 紀生 赤川 昌行 山下 浩 (福) 大塚 和彦 (会)	橋本 久雄 加村 智代 野口 淳一	小島 廣司 岡島 正男 (研) 永尾 勝義
事務局	事務局長 幹 事	稲葉 昭一 野本キミ子 羽島 隆夫 足助 啓子 小島 健司 小林 俊雄	今村 信博 川野 勉 山崎 俊 眞嶋 廣久 大磯 宏	藤間 文隆 内田 雅寛 鈴木 光二 荻田 哲男

※ (研) …研究部 (福) …福利厚生部 (広) …広報部 (会) …庶務会計部 (H) …HP 担当
(女) …女性校長会推薦

「彩の国教育の日」協賛 現職・退職校長支部別教育推進協議会

平成30年度

支 部	期 日	会 場	参加者数				研究発表主題 (◇現職校長 *退職校長)	
			来賓等	現職	退職	合計		
さいたま市	11・2金	さいたま市民会館うらわ	5	48	48	101	◇学校経営ビジョンの実現を図る活力ある組織づくりと運営 ～学校経営ビジョンの実現に向けた運営組織の刷新～ ◇「特別の教科 道徳」の全面実施を見据えた道徳教育と人権教育の在り方や工夫改善についての研究 *東日本大震災支援活動をとおして ～人と人とのかかわりの中で～	
北足立南部	11・22木	川口市立並木公民館	12	42	49	103	◇Society5.0社会に生きる子供を育てる学校経営 ◇コミュニティスクールと凡事徹底 *草加市立歴史民俗資料館における教育普及	
北足立北部	11・2金	鴻巣市文化センター クレアこうのす	9	46	35	90	◇学校経営ビジョンの実現を図る活力ある組織づくりと運営 ◇コミュニティスクールを見据えた連携の在り方 *退職の日々 ～特別支援教育に携わって～	
入 間	11・9金	日高市生涯学習センター	5	55	87	147	◇子どもが、かがやく学校づくり ◇「一流の中学校」を目指した学校づくり *伝統文化の継承 ～毛呂の流鏑馬まつり～	
比 企	11・9金	東松山市松山市民活動センター	4	25	37	66	◇地域に開かれた学校づくりの推進 ～生徒・保護者・教職員が誇りを持てる学校づくりをめざして～ *身近な自然事象・社会事象を見つめて ～身近な昆虫相の変遷と小川和紙の現状から学校教育について思うこと～	
秩 父	10・17水	皆野町文化会館	6	27	23	56	*尾ノ内溪谷でおもてなし ～仲間とともに地域を元気に～ ◇新任校長として	
児 玉	11・28水	埼玉グランドホテル本庄	7	30	71	108	◇学校運営協議会を活用した学校経営の在り方について ◇統合50周年児玉中学校の歩み *人生後半を楽しむ	
大 里	11・6火	寄居町カタクリ体育センター	4	50	43	97	◇深く学び、自他を大切にし、よりよく行動できる児童の育成 *山上憶良の子ども観 ～子宝思想に関連しての一考察～	
北 埼 玉	行 田	11・28水	行田市教育文化センター	3	21	22	46	◇主体的に学び心豊かな生き方をする児童生徒の育成 ～学びをつなぐ、人をつなぐ、地域をつなぐ 小中一貫教育の推進～
	羽 生	11・2金	ワークヒルズ羽生	2	11	12	25	◇学校の役割を明確にした創造的な学校経営を目指して
	加 須	11・29木	パストラルかぞ	2	14	23	39	◇命を守る防災教育・安全教育の推進 ～自ら考え、判断し、行動できる子どもを育む防災教育・安全教育の推進
埼 葛	11・17土	久喜市三高サロン	13	67	57	137	◇変化の激しい時代を生きる人間性豊かな管理職人材の育成 ～同僚性から学ぶ経営参画意識の醸成～ ◇学力向上と道徳教育 *複合施設「杉戸町立すぎと幼稚園・すぎと保育園」の現状と今後の見通し	
参加者数合計			72	436	507	1,015		